

NPO 法人 日本平成村通信



▲米寿の記念品を受け取る
中西弥太郎さん（左）



▲記念品を受け取る森本安子
さん（左）

美濃羽哲彦関市自治会連合会武儀支部長の挨拶のあと、今年度中に米寿を迎えられる二十九名を代表して祖父川の中西弥太郎さんに中村繁関副市長から、敬老会対象者七四七名の方を代表して雁曾礼の森本安子さんに美濃羽哲彦支部長からそれぞれ記念品が贈呈されました。

来賓祝辞として中村繁関副市長からは、尾関健治関市長からの「人生一〇〇年、高齢者が支える町づくりのために生涯現役として活躍していただけのように、心や体の健康はもとより家庭や地域で役立つ社会的健康にも留意してお過ごし

自治会主催の武儀地域敬老会を九月十六日（月）に武儀生涯学習センターにて開催しました。

盛大に元気な姿の武儀地域敬老会「祝う



▲「フラ同好会」による
フラダンス



▲「なつかしハーモニカバンド」
による演奏

ください」とのメッセージを代読していただきました。

また、関市内の今年の敬老会対象者…一三四〇〇名、米寿…四四〇名、一〇〇歳以上…五〇名（男…四名、女…四十六名）というお年寄りの実態や平均寿命の八十四歳に、健康寿命の七十四歳を少しでも近づけるような生活をしていただきたいとお話がありました。

つづいて、土屋雅義市議会議員からもお祝いの言葉をいただきました。

式典終了後のアトラクションでは、最初に上之保の「フラ同好会」（代表加藤久子さん）によるフラダンス。次に、昨年も出演していただいた音楽グループ「なつかしハーモニカバンド」（代表



発行：NPO法人
日本平成村
【NO. 151】
関市富之保 2001-1
TEL: 0575-49-2855
FAX: 0575-49-3735
Mail
np0-heisei@ccn.
aitai.ne.jp



▲川島京子さん画



▲あじさいの会によるカラオケと踊り



▲アトラクションの後は昼食とくじ引きを
楽しみました

中島慧さん）の演奏を、最後には、「あじさいの会」（代表漆畑和子さん）によるカラオケ等を聴きました。

どの出し物も、懐かしい歌が多く、参加者の皆さんも一緒に声をそろえて歌われる姿がありました。

その後、和やかに昼食をとり、最後に全員ハズレ無しのくじを引いて終了しました。当日参加された一八二名の皆さんには、参加賞やくじによる景品等を一杯持ち帰ってもらい大変喜んでいただきました。

自治会長やNPO関係者の皆さまには敬老会対象者の記念品の事前配付、会場準備、進行、後片づけにご協力いただき感謝しております。

来年は、さらに参加者を増やし、有意義で楽しい敬老会を目指していきたいと思っています。

（敬老会実行委員長 増井賢二）

NPO 法人 日本平成村通信

自治会武儀支部の動き

第二回自治会長会開催される



八月二十九日(木) 武儀事務所に
て、第二回自治会長会が開催され
ました。美濃羽支部長、和座武儀
事務所のあいさつの後、関市危
機管理課から「災害・避難カード
作成事業」の開催について説明が
ありました。

その後、武儀事務所から、二十
一自治会からの要望六十九件を市
民協働課に提出及び今後の回答書
の扱いについて、津保川花火大会
への協賛金や翌日の清掃活動への
お礼、九月二十六日の交通安全講
習会の開催、九月二十五日の美濃土木事務所によ
る「津保川等の河川整備に係る事業説明会」の開
催等の報告・連絡がありました。



自治会武儀支部からは、敬老会の開催、地区防
災計画、スポーツ部長会報告、認知症サポーター
養成講座の開催、自治会費納入完了の報告等がさ
れました。

十月二十七日(日)防災訓練

今年の防災訓練は、自治会ごとに取り組
んでいただきます。

昨年の災害を受け、各自治会長(昨年・今年)
に回答いただいた防災意識・自主防災組織に関す

災害・避難カード作成事業の開催 ～自分の命は自分で守るために～

関市危機管理課主催

- | | |
|--------|---------------------|
| 9月17日 | 雁曽礼、武儀倉、大洞 |
| 10月2日 | 久須、日根、温井、寺田、
多々羅 |
| 10月23日 | 大門、戸丁、町、殿村、西洞 |
| 11月8日 | 岩山崎、水成、祖父川、栗野 |
| 11月26日 | 間吹、乙亀、若栗、小宮、
柳瀬 |
| 12月10日 | 上野、古布、轡野、多良木 |
| *時 間 | 午後7時～9時30分まで |
| *と ころ | 武儀生涯学習センター |
| *内 容 | |

- ①安全な避難の仕方
- ②災害・避難カードの作成要領について
- ③災害・避難カードの作成

《 9月17日の参加者の声 》

- 岐阜大学の松岡先生のお話は大変有意義なものでした。佐賀での豪雨の解説はわかりやすく早めの避難の大切さを実感しました。
- 松岡先生の「とっとと避難する」「脱出より避難」という言葉が印象に残った。
- 早速次の日、ドラッグストアでカップ麺と水1ケース、カセットボンベを買いました。
- とても良い会であったので今後開催される地区の人たちも多く参加されると良いと思います。絶対役立ちますよ。

第二回小学校再編準備委員会開催

九月十日(火) 武儀事務所にて第二回小学校再
編準備委員会が開催されました。

九月十日(火) 武儀事務所にて第二回小学校再
編準備委員会が開催されました。

るアンケート結果によりまずと、「被災した地区や
人」と「被災しなかった地区や人」とでは、防災
意識や組織に違いがみられました。そこで、今年
の防災訓練では各自治会に合った内容を次のブラ
ンから選択して取り組んで頂きます。

- ・Aプラン 自治会独自の活動
- ・Bプラン 避難場所の確認と避難ルートの確認
- ・Cプラン VTR等を活用した勉強会

◎指定避難所(小中学校等、市が管理運営)と臨
時避難場所(集会所等自治会が管理運営)の違
いや位置、安全な避難場所が他にもあるのでは
ないかなどを確認してください。

第一回武儀カラーリング大会兼市民大会

【日時】十月六日(日) 受付開始八時三十分

【会場】武儀生涯学習センター アリーナ

三名一チーム(参加資格の詳細はパンフレット参
照してください)

豪華景品を用意して皆様の参加をお待ちしており
ます。各自治会の体育部長にはご協力頂きありが
とうございました。

- ・スクールバス通学の料金は無料とすること。五
コースでの運行が考えられていること。
- ・閉校式については、各学校の運営協議会が中心
となって実行委員会を組織して進めていくこと。
- ・開校式は市教育委員会が進めていくこと。
- ・留守家庭児童教室は現状維持で武儀西・東の両
方に開設すること等が話し合われました。

令和元年度 いなかっ子クラブ おたのしみ会&風鈴まつり

8 月 21・23 日にいなかっ子クラブのおたのしみ会を行いました。毎年おたのしみ会はいなかっ子開催期間中で 1 番出席が多い人気のイベントです。今年も「エジソンの会」の丹羽敏朗さんの協力でビー玉オルゴールを作りました。金槌で釘を打つ作業は 1 年生のお子さんにも上手に打って素敵なオルゴールができました。他に風鈴まつり用に、風鈴に 2 学期に頑張りたい事を書いてオリジナル風鈴を作りました。工作の後はお楽しみのお菓子パーティーで今年のいなかっ子クラブを終了しました。また来年子ども達の笑顔が見えるのを楽しみにしています。風鈴まつりの飾り台を祖父川の東山裕紀さんが制作し、寄贈していただきました。ありがとうございました。



風鈴まつり



武儀東小学校



武儀西小学校

ペンギンクラブ 親子ヨガ



9 月 11 日（水）、武儀保健センターにてペンギンクラブを開催しました。今回は親子で楽しくヨガ体験を行いました。普段の子育てでは使わない筋肉を使い、どのお母さんとても辛そうでしたが、終わった後は気分スッキリな笑顔でヨガ体験をする事ができました。次回は 10 月 23 日（水）『アルバムカフェ』です。

子育て学習会

8 月 31 日（土）、武儀老人福祉センターで東親子教室の保護者の方を中心に 12 名の方が参加され、『子育て学習会』を開催しました。

講師に松波和子先生を迎え、子育ての中で大切にしたいことについて話していただきました。お話し中で「地域の方に理解される事が大切です。」という言葉がとても心に残りました。『ハンディがあっても地域の子どもは地域が守る！』とても大切な事だと感じました。（三村）



第5回『まな学メイド』（学習センターフリーマーケット）

手作り雑貨のかわいいお店など、
たくさん出店予定！
スタンプラリーもあるよ！

日時：11月3日（日）9：00～15：00
場所：関市武儀生涯学習センター
図書館横通路～創作活動室



文化祭芸能発表（関市文化協会武儀支部主催）
軽トラ朝市（食と文化の祭典実行委員会主催）も開催予定！
詳細は各イベントのお知らせをご覧ください



第 1 回 初心者向けスマートフォン講座を開催しました

9 月 10 日（火）、武儀生涯学習センターで「初心者向けスマートフォン講座」を開催しました。講師はドコモショップでも講座を開催している加藤先生で、8 名が参加しました。

スマホを使ったことがない方や持っているけど使いこなせないという方を対象とした講座で、スマホの基本的な操作方法や音声によるインターネット検索、マップの経路案内やカメラの使い方などを学びました。

参加者募集

各講座の申込先 ☞ NPO 法人日本平成村 ☎（0575）49-2855

【第 2 回 初心者向けスマートフォン講座】

日 時：10 月 9 日（水）10：30～12：30

会 場：関市武儀生涯学習センター大会議室

申込〆切：10 月 6 日（日）

参加費無料・スマホの無料貸出あり

※スマホの基本操作や便利な機能を学びます。

※第 1 回と同じ内容を予定しています。

※この講座ではスマートフォンの故障に関する相談は対応していませんので、ショップへ直接ご相談ください



▲第 1 回の講座のようす

【松ぼっくりでクリスマスツリーを作ろう】

日 時：12 月 7 日（土）9：00～11：30

会 場：関市武儀生涯学習センター 創作活動室

参 加 費：1 人 100 円

募集人数：先着 24 人（親子参加大歓迎）

申込〆切：11 月 22 日（金）



【葉ボタンで寄せ植え】

日 時：12 月 13 日（金）・14 日（土）

10：00～11：30

場 所：関市武儀生涯学習センター 創作活動室

参 加 費：1 人 1,000 円

募集人数：先着 20 人

申込〆切：11 月 30 日（土）



その他 開催予定講座

【手作りこんにゃくを作ろう】12 月開催予定

【オリジナル御朱印帳を作ろう】12～1 月開催予定

※詳細は後日お知らせいたします



▲こんにゃく作り（H28 開催）



関市社会福祉協議会武儀支部からのお知らせ

武儀地域ふくし懇談会を開催しました

令和元年 8 月 24 日（土）、社会福祉協議会武儀支部の事業で、ふくし懇談会を開催しました。

ふくし懇談会は、地域にある課題を取り上げてどのように解決するかなど、住みやすい地域づくりにつながるために話し合う機会です。

今回は、高齢社会に求められる「自助」「共助（互助）」「公助」の果たす役割を意識した取り組みについて話し合いました。



▲50名の参加者による懇談会の様子

昨年は未曾有の災害を経験しましたが、特に今回の懇談会では、災害時の対応として、自分の命をどう守るか、高齢者や障碍（しょうがい）のある方などの要援護者の対策、防災訓練の在り方といった視点から活発な意見が出されました。

懇談会には自治会長をはじめ、民生委員、福祉委員の方々など 50 名に参加していただきました。グループごとに出された意見を紹介します。

◆自分を守るためには（自助）

- ・避難場所は小中学校の体育館や集会所だけではなく、自分にとって一番安全だと思われる場所を家族で話し合い、決めておく。
- ・災害情報は自分で集め、避難判断は自分の責任で行う。
- ・昨年災害を経験し防災意識が高まっているいま、防災意識を高める活動が必要。
- ・一にも二にも早い避難に心がける。
- ・昨年の災害からも市からの情報はあてにならない。地域で判断することが必要。

◆要援護者にはどのような対応が必要か

- ・各自治会で災害に備えて毛布、食料、発電機などが必要。
- ・要援護者に対しては、誰が誰をどのように避難させるか役割分担を話し合っておく。
- ・自治会が援護者はだれなのか、把握できていないのが大きな課題である。
- ・日頃から気にかけておくことで災害時に援護できる。
- ・向こう三軒両隣の助け合いが一番大事。
- ・高齢者などの要援護者が居るのか居ないのかだけでなく、いつもどの部屋で生活しているかまで把握しておく必要を感じた。

◆防災訓練の在り方

- ・避難困難者が集会所へどのように何分かかって避難できるか把握する機会とする。
- ・バラバラ勝手に避難されると安否確認ができない。家庭ごとに、どこに避難するか決めておき、実践する。
- ・学校での防災教育が必要。
- ・防災訓練は、集会場に集まって何人集まったか点呼するだけで終わっている。自治会ごとに必要と思われる訓練内容を考え実施することが必要。
- ・地区ごとに防災計画を策定し、防災計画に基づく防災訓練を計画的に実施する。



◆その他

このほか、昨年の災害を経験して気づかれた意見を紹介します。

- ・ボランティアの活動に感激した。
- ・高齢者の避難について、地域内にある民間の福祉施設と協定を結び、利用できるようにしてほしい
- ・いつも避難を考えるのではなく、自宅が安全な場合もある。災害に応じた避難計画を立てることが必要。
- ・高齢者率が年々高くなっており、多くの人はいずれ自助ができなくなる。
- ・オール電化の家が多くなっている。停電に備えた対策が必要。
- ・民生委員から自治会長へ高齢者の情報を伝えておくなど、地域内での情報の共有が必要。
- ・炊き出しで購入していただいたものの請求先がわからないので困った。
- ・世帯カードが配布されているがほとんど活用されていないのではないか。作成して配布しただけではなく、各世帯で活用されているかの検証が必要。また、記載する情報が少なすぎる。高齢者等は、かかりつけの医療機関や持病、常時服用している薬、必要な医療器具等の記載が必要。
- ・地域事務所に地元職員が少ない。災害時には力にならない。
- ・昨年の災害ではボランティアさんに助けられた。地域事務所や民生委員はどういった活動をされたか目に見えない。
- ・支部社協や福祉委員の活用を考えてほしい。
- ・災害が予想される場合は、武儀事務所を中心に、自治会、社協、消防など関係者で構成する武儀防災会議を開催し、情報を共有し、行動計画に沿った活動が必要。





むぎ図書館だより

本ビンゴ開催のお知らせ

10 月 1 日（火）～11 月 30 日（土）の期間中、
本を借りてビンゴを 2 列揃えると景品をプレゼント！

休館日のお知らせ

10 月 7、21、28 日（月）、15 日（火）、
23 日（水）は休館いたします
22 日（火祝）は開館いたします



税金について学ぶ本



▲こちらもオススメ

「図解わかる税金 2019-2020 年版」芥川靖彦

2019 年度の税制改正の内容に対応した税金の解説書

「お金のこと何もわからないままフリーランスになっちゃいましたが税金で損しない方法を教えてください！」大河内薫・若林杏樹

マンガ形式でフリーランスの税金について丁寧に解説

「マンガで読む子育てのお金まるっと BOOK」フクチマミ

教育費や家計管理の方法、老後資金まで、必要なお金がまるっとわかる！

「ドラえもん社会ワールド 経済がよくわかる」小学館ドラえもんルーム

消費税はどのように使われているのか、仮想通貨や行動経済学も解説！

江坂の武儀 Vol.22 行にまいいか



着任時（2 年前）



1 年前



現在

表情から見る江坂の歴史

江坂が武儀に赴任（2017 年 10 月）してから、2 年が経ちました。当初は、単身赴任をしておりまして私も、今年の 7 月から家族全員で武儀に移住する運びとなりました。

思い返せば、この 2 年間たくさんの人と出会い、また様々な仕事をして、とくに日龍峯寺のゆく年くる年放映、平成ラストフィーバーの盛り上がりなど、二度とない貴重な機会に立ち会うことができました。

「江坂は本当にタイミングの良いヤツだ」とよく言われます。昔から運の良さだけが取り柄だったような江坂にも、今後、何か大きな責任を担う時が近づいているようにも感じています。

江坂の活動任期も残り 1 年となりました。ゴールは「武儀への定着」、そして、少しでも「武儀の発展に貢献する」ことができるように頑張っていきたいと思います！



第 14 回

ムーンライトコンサート

in 高澤 2019

10 月 13 日（日）開場 16 : 30 ・開演 17 : 00

会場：日龍峰寺高澤観音境内（下之保 4585）

入場料：2,000 円（中学生以下 1,000 円）

無料シャトルバス：キノコハウス・会場発着

出演：兼松みどり、コー儿 mugi、渡辺美季、MARU&MARI

チケット好評発売中！

福祉有償運送運転手を募集します

業務内容：身体障がい者、要介護者の移送サービス

資 格：普通自動車運転免許をお持ちの方（大型免許取得者優遇）

性 別：男女問わず

年 齢：70 歳くらいまで

※福祉有償運送の講義を 2 日間受講して頂きます

賃金・勤務などの詳細は NPO 法人日本平成村事務局へ相談・お問い合わせください

☎（0575）49-2855

募集

〈編集後記〉

今年のいなかっ子クラブもたくさん子どもたちが参加し、無事に終わることができました。これもサポーターの方々のおかげです。ありがとうございました。保護者アンケートも感謝の言葉ばかりで、「開催してよかった」と思いました。来年も子供たちの笑顔が見られるように頑張ります！
（三村）

武儀地域の人口（単位：人）

地域名	男	女	計
対前月比較	-1	-1	-2
富之保	530	569	1,099
対前月比較	0	-3	-3
中之保	434	448	882
対前月比較	0	1	1
下之保	552	572	1,124
対前月比較	-1	-3	-4
合 計	1,516	1,589	3,105

令和元年 9 月 1 日現在

住民基本台帳人口（関市ホームページより）

10 月のサロン

会場：老人福祉センター

● 10 月 15 日（火）

＜パターゴルフ＞

（富之保地区）

● 10 月 17 日（木）

＜キノコご飯と鬼饅頭＞

（中之保地区）

● 10 月 18 日（金）

＜パターゴルフ＞

（下之保地区）